

磯浜の海岸植物 (1)

さとうみ磯浜では、海辺の環境を好む海岸植物が、夏を前にどんどん成長して目立ってきました。今後数回に分けて、そんな磯浜の海岸植物を紹介しようと思います。

まず一つ目はホソバハマアカザです。写真1はホソバハマアカザがはえ始めた4月の様子ですが、6月現在は写真2のように茂っています。ホソバハマアカザは大阪府のレッドリストで準絶滅危惧種に指定されていますが、最近は見つかる場所が増えているように感じます。秋には紅葉して赤く染まった群落がみられることを期待しています。

次はハマサジです。ハマサジも4月の様子(写真3)と6月の様子(写真4)を比べるとその成長の様子がわかります。ハマサジは、大阪府レッドリストで絶滅危惧1類に指定されていて、大阪湾では限られた場所で見つからない希少種です。ハマサジの名前は、葉の形が匙(さじ)の形に似ているところからきています。現在、葉がたくさんついている中央から細長い茎が伸びて細かく枝分かれしてきたところ(写真5)で、少し花芽もできています。7月には黄色の小さな花がたくさん咲いていることでしょう。

さとうみ磯浜



写真1: 4月の様子



写真2: 6月の様子



写真3: 4月の様子。



写真4: 6月の様子



写真5: 葉が集まったところの中央部から花茎が伸びている様子

